

- 1 地租改正の際、土地の所有者に発行され、所有権を証明するために使われた書類を何という？

- 2 1871年、明治政府が近代制度を学ぶために欧米へ派遣した使節団を何という？

- 3 明治政府が、欧米列強の植民地化を防ぎ、独立を維持するために掲げた国家政策を何という？

- 4 「天は人の上に人を造らず」という一節で始まる、福沢諭吉が執筆した啓蒙書を何という？

- 5 新政府軍と旧幕府軍が激突した、明治維新の戦いの発端となる年は何年？

- 6 明治政府の徴兵制において、兵役の義務の対象となった男子の年齢は満何歳？

- 7 明治天皇が神々に誓う形で示し、政治の基本方針とした文書を何という？

- 8 明治新政府が旧幕府軍との戦いに勝利し、全国を統一した一連の内戦を何という？

- 9 19世紀後半、欧米列強がアジアに進出する中で、日本が維持しようとした国家の状態を何という？

- 10 近代的な工場や産業の現場で、専門的な技能を用いて生産や開発を指導した人を何という？

- 11 明治政府が国家の統一を図るため、地方の権限を政府の中心に集中させた体制を何という？

- 12 明治政府が国力を高め、軍事力を強化して列強に並ぼうとした国家方針を何という？

- 13 藩を廃止して県を置き、中央から知事を派遣して全国を直接統治した改革が行われたのは何年？

- 14 明治政府が近代化のために進めた、産業を興して生産力を高めようとする政策を何という？

- 15 明治天皇が神に誓う形式で「五箇条の御誓文」を発表した年は何年？

- 16 1867年12月、幕府の廃止と天皇中心の新政府の樹立を宣言した命令を何という？

- 17 明治政府が中央集権化を進めるため、全国の藩主に命じて土地と人民を天皇へ返還させた制度を何という？

- 18 明治政府において、初代の内務大臣にあたる官職に就き、殖産興業を推進した役職を何という？

- 19 岩倉使節団で特命全権大使を務め、副使の大久保利通・木戸孝允らを率いて欧米を視察した公家出身の政治家は誰？

- 20 五箇条の御誓文で掲げられた、広く会議を起こして話し合いで政治を決めることを表す言葉は？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	1873年の地租改正で、政府は土地所有者に <u>地券</u> を交付しました。		<u>地券</u>	☐
2	1871年、岩倉具視を全権大使とし、大久保利通や伊藤博文らが参加しました。		<u>岩倉使節団</u>	☐
3	<u>富国強兵</u> は、近代的な産業を育てて税収を増やし、強力な軍隊を持つという政策です。		<u>富国強兵</u>	☐
4	『 <u>学問のすゝめ</u> 』は、福沢諭吉が人々に平等と学問の重要性を説くために著した書物です。		<u>学問のすゝめ</u>	☐
5	<u>1868年</u> 、京都近郊の鳥羽・伏見において、新政府軍と旧幕府軍が激突しました。		<u>1868年</u>	☐
6	1873年の徴兵令により、満 <u>20歳</u> になった男子に対して兵役の義務が課されました。		<u>20歳</u>	☐
7	1868年に発表された「 <u>五箇条の御誓文</u> 」は、新しい国家建設の理念を明文化したものです。		<u>五箇条の御誓文</u>	☐
8	1868年の鳥羽・伏見の戦いから始まり、東北地方、最後は北海道の箱館まで続いた内戦を指します。		<u>戊辰戦争</u>	☐
9	明治政府にとって最大の目標は、国家の <u>独立</u> を守り、欧米諸国と対等な立場に立つことでした。		<u>独立</u>	☐
10	彼ら <u>技術者</u> は、官営模範工場などで日本の作業員に最新の機械操作や設計技術を教えました。		<u>技術者</u>	☐
11	<u>中央集権</u> とは、政府の中枢が地方に対しても強力な支配権を持ち、全国一律の制度で統治する体制です。		<u>中央集権</u>	☐
12	経済を豊かにする（富国）ために殖産興業を進め、軍備を強化する（強兵）ために徴兵令を出すなど、 <u>富国強兵</u> を国家の基本方針として推進しました。		<u>富国強兵</u>	☐
13	<u>1871年</u> 、明治政府は断固とした姿勢で廃藩置県を断行しました。		<u>1871年</u>	☐
14	政府は最新の機械や技術を輸入し、官営模範工場を建設するなどしてモデルとなる産業を育成しました。		<u>殖産興業</u>	☐
15	<u>1868年</u> 、明治天皇が神々に誓う形式で「五箇条の御誓文」が発表されました。		<u>1868年</u>	☐
16	1867年12月9日、京都御所において「 <u>王政復古の大号令</u> 」が出されました。		<u>王政復古の大号令</u>	☐
17	明治政府は中央集権体制を確立するため、1869年に藩主から土地（版）と人民（籍）を天皇に返還させました。		<u>版籍奉還</u>	☐
18	1873年に設置された内務省の長官を <u>内務卿</u> と呼びます。		<u>内務卿</u>	☐
19	1871年に <u>岩倉具視</u> を全権大使とする使節団が派遣されました。		<u>岩倉具視</u>	☐
20	「 <u>公論</u> 」とは、五箇条の御誓文の第一条にある「広く会議を興し、万機 <u>公論</u> に決すべし」という言葉に含まれる概念です。		<u>公論</u>	☐

言えなかった用語ノート